



2025年3月期 決算短信〔日本基準〕（連結）

2025年5月13日

上場会社名 アイエグループ 株式会社 上場取引所 東
 コード番号 7509 URL <https://www.ia-group.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 古川 隆太郎
 問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役 (氏名) 岡野 良信 TEL 045-821-7500
 定時株主総会開催予定日 2025年6月24日 配当支払開始予定日 2025年6月25日
 有価証券報告書提出予定日 2025年6月23日
 決算補足説明資料作成の有無：無
 決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 2025年3月期の連結業績（2024年4月1日～2025年3月31日）

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年3月期	37,289	4.6	1,797	△2.5	1,895	△3.1	1,254	△6.5
2024年3月期	35,664	0.4	1,844	33.8	1,955	30.3	1,342	36.2

(注) 包括利益 2025年3月期 1,275百万円 (△6.6%) 2024年3月期 1,365百万円 (34.1%)

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2025年3月期	863.97	—	8.3	6.8	4.8
2024年3月期	924.18	—	9.6	7.1	5.2

(参考) 持分法投資損益 2025年3月期 ー百万円 2024年3月期 ー百万円

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2025年3月期	28,133	15,711	55.2	10,701.70
2024年3月期	27,780	14,668	52.3	9,998.34

(参考) 自己資本 2025年3月期 15,542百万円 2024年3月期 14,521百万円

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2025年3月期	1,485	△492	△1,037	1,369
2024年3月期	1,588	△583	△1,491	1,413

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産配当率 (連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2024年3月期	—	60.00	—	100.00	160.00	232	17.3	1.6
2025年3月期	—	60.00	—	60.00	120.00	174	13.9	1.2
2026年3月期(予想)	—	75.00	—	75.00	150.00		18.9	

3. 2026年3月期の連結業績予想（2025年4月1日～2026年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	39,500	5.9	1,610	△10.4	1,700	△10.3	1,150	△8.3	791.83

※ 注記事項

(1) 期中における連結範囲の重要な変更：無
新規 ー社 (社名) ー、除外 ー社 (社名) ー

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：有
② ①以外の会計方針の変更：無
③ 会計上の見積りの変更：無
④ 修正再表示：無

(注) 詳細は、添付資料15ページ「3. 連結財務諸表及び主な注記 (5) 連結財務諸表に関する注記事項 (会計方針の変更に関する注記)」をご覧ください。

(3) 発行済株式数 (普通株式)

- ① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)
② 期末自己株式数
③ 期中平均株式数

2025年3月期	1,645,360株	2024年3月期	1,645,360株
2025年3月期	193,059株	2024年3月期	193,017株
2025年3月期	1,452,330株	2024年3月期	1,452,375株

(参考) 個別業績の概要

1. 2025年3月期の個別業績 (2024年4月1日～2025年3月31日)

(1) 個別経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年3月期	1,430	△15.1	173	30.7	386	34.2	647	20.3
2024年3月期	1,685	△2.0	132	41.6	288	△0.2	538	21.2

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
2025年3月期	445.88	—
2024年3月期	370.55	—

(2) 個別財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	%	百万円	%		
2025年3月期	11,797	41.1	4,846	38.1	3,337.45	
2024年3月期	11,642	38.1	4,436	38.1	3,054.51	

(参考) 自己資本 2025年3月期 4,846百万円 2024年3月期 4,436百万円

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	3
(3) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当	4
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	4
3. 連結財務諸表及び主な注記	5
(1) 連結貸借対照表	5
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	7
連結損益計算書	7
連結包括利益計算書	8
(3) 連結株主資本等変動計算書	9
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	11
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	13
(継続企業の前提に関する注記)	13
(連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項)	13
(会計方針の変更に関する注記)	15
(追加情報)	15
(表示方法の変更に関する注記)	15
(連結貸借対照表に関する注記)	16
(連結損益計算書に関する注記)	16
(連結株主資本等変動計算書関係)	18
(連結キャッシュ・フロー計算書関係)	20
(セグメント情報等の注記)	21
(1株当たり情報の注記)	23
(重要な後発事象の注記)	24
4. 個別財務諸表及び主な注記	25
(1) 貸借対照表	25
(2) 損益計算書	27
(3) 株主資本等変動計算書	28
(4) 個別財務諸表に関する注記事項	30
(継続企業の前提に関する注記)	30
5. その他	30

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

① 当期の経営成績

当連結会計年度における我が国経済は、経済活動の正常化が進み、雇用・所得環境の緩やかな持ち直しの動きが見られました。一方で、急激な物価上昇は落ち着きを見せているものの一部の食料品等においては上昇傾向であるほか、不安定な国際情勢や、諸外国の金融政策に伴う為替の変動等による消費マインドの動向を注視する必要があります。今後の国内経済の見通しは不透明な状況が続いております。

そのようななか、当社グループにおいては基幹事業であるカー用品事業は増収増益、ブライダル事業は増収減益となり、建設不動産事業は減収減益となりました。

なお、セグメント別の状況は以下の通りとなります。売上高につきましてはセグメント情報等の外部顧客への売上高を基準としております。

(カー用品事業)

商品売上において、タイヤ販売のほかオイル・バッテリーが好調に推移しました。収益性の高いピットサービス部門もタイヤ交換工賃を軸に順調に推移し、車の出張買取等の施策を強化した車両販売は、中古車需要の底堅さに支えられ前年を大幅に上回る推移をいたしました。また、当第3四半期会計期間における冬季商材の動きも好調であった結果、前年同期と比べ増収増益となりました。

(ブライダル事業)

当連結会計年度における婚礼実施数が前年同期を下回りましたが、列席者数の増加に伴う婚礼単価の上昇と、婚礼施設を活用した法人宴会等の飲食売上の増加により補い、前年同期と比べ増収となりました。利益面においては、集客費用の増加と採用強化に伴う人件費の増加により、前年同期と比べ減益となりました。

(建設不動産事業)

保有する不動産物件の戦略的な売却と収益性を重視した優良賃貸物件の賃貸稼働率の向上に努めましたが、前第3四半期会計期間において収益性の高い不動産物件売却をしていたため、前年同期と比べ減収減益となりました。

(その他の事業)

2024年3月期第4四半期会計期間において、コメダ事業を譲渡したことから、前年同期と比べ減収となりました。利益面においては、販売費及び一般管理費の低減に努めた結果、前年同期と比べ増益となりました。

(総括)

以上の結果、当連結会計年度の売上高は37,289百万円（前年同期比4.6%増）となり、営業利益につきましては1,797百万円（前年同期比2.5%減）、経常利益につきましては1,895百万円（前年同期比3.1%減）、親会社株主に帰属する当期純利益につきましては1,254百万円（前年同期比6.5%減）となりました。

② 次期（2026年3月期）の見通し

今後の我が国経済の見通しにつきましては、雇用や所得環境の改善が続くことで、景気は緩やかに回復していくことが期待されます。しかしながら国際情勢の不安定化や米国の関税政策による国内外の景気下振れリスクに加え、物価の上昇による消費者心理の冷え込みも懸念されるなど、その先行きは非常に不透明な状況が続くものと予想されます。

このような見通しのなか、当社グループにおきましては本日開示いたしました「アイエーグループ 中期経営計画」に従い、事業セグメントごとに課題を掲げて目標達成に邁進してまいります。

カー用品事業につきましては接客応対や技術の質を高めることと、利益率の高いピットサービス部門、中古車買取・販売に注力することで、競合他社との差別化に一層努めてまいります。

ブライダル事業につきましては、人材育成を強化し式場ごとにお客様から高い評価を頂くことによりブランド価値を高めていき、既存式場の稼働率と収益力の向上に努めてまいります。

建設不動産事業につきましては、市場動向を見ながら収益物件の売買を進めていくとともに、脱炭素社会を見据えた太陽光発電設備や電気自動車用充電システムに関連する事業領域の拡大に取り組んでまいります。

以上により、次期の連結業績予想につきましては、売上高は39,500百万円、営業利益は1,610百万円、経常利益は1,700百万円、親会社株主に帰属する当期純利益は1,150百万円を見込んでおります。

なお、上記の業績予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後の様々な要因により予想数値と異なる結果となる可能性がございます。

(2) 当期の財政状態の概況

① 資産、負債及び純資産の状況

当連結会計年度末における総資産は28,133百万円となり、前連結会計年度末と比べ352百万円増加しました。

a. 流動資産

流動資産残高は、11,862百万円（前連結会計年度末比552百万円増）となりました。主な増加要因は棚卸資産の増加（610百万円増）であります。

b. 固定資産

固定資産残高は、16,270百万円（前連結会計年度末比200百万円減）となりました。主な減少要因は、建物及び構築物の減少（269百万円減）であります。

c. 流動負債

流動負債残高は、7,767百万円（前連結会計年度末比664百万円減）となりました。主な減少要因は、短期借入金の減少（948百万円減）であります。

d. 固定負債

固定負債残高は、4,653百万円（前連結会計年度末比26百万円減）となりました。主な減少要因は、長期預り保証金の減少（231百万円減）であります。

e. 純資産

純資産残高は、15,711百万円（前連結会計年度末比1,043百万円増）となりました。主な増加要因は、利益剰余金の増加（1,022百万円増）であります。

自己資本比率は、55.2%となり前連結会計年度末比2.9ポイントの増加となりました。

② キャッシュ・フローの状況

当連結会計年度末における現金及び現金同等物（以下「資金」）の残高は1,369百万円となり、前連結会計年度末と比べ44百万円減少しました。

a. 営業活動によるキャッシュ・フロー

営業活動による資金は、税金等調整前当期純利益による収入（1,778百万円）などにより、1,485百万円の収入（前連結会計年度は1,588百万円の収入）となりました。

b. 投資活動によるキャッシュ・フロー

投資活動による資金は、有形固定資産の取得による支出（491百万円）などにより、492百万円の支出（前連結会計年度は583百万円の支出）となりました。

c. 財務活動によるキャッシュ・フロー

財務活動による資金は、短期借入金の返済による支出（780百万円）などにより、1,037百万円の支出（前連結会計年度は1,491百万円の支出）となりました。

（参考）キャッシュ・フロー関連指標の推移

	2021年3月期	2022年3月期	2023年3月期	2024年3月期	2025年3月期
自己資本比率 (%)	39.7	44.1	48.2	52.3	55.2
時価ベースの自己資本比率 (%)	17.1	17.6	17.8	18.7	17.0
キャッシュ・フロー対有利子負債比率 (年)	6.5	3.2	4.6	4.3	3.9
インタレスト・カバレッジ・レシオ (倍)	32.3	65.9	53.6	59.6	43.0

（注） 自己資本比率：自己資本／総資産

時価ベースの自己資本比率：株式時価総額／総資産

キャッシュ・フロー対有利子負債比率：有利子負債／営業キャッシュ・フロー

インタレスト・カバレッジ・レシオ：営業キャッシュ・フロー／利払い

- 各指標は、いずれも連結ベースの財務数値により算出しております。
- 株式時価総額は、期末株価終値×期末発行済株式数（自己株式控除後）により算出しております。
- 有利子負債は、連結貸借対照表に計上されている負債のうち利子を支払っている全ての負債を対象としております。

(3) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当

当社は、安定的な利益還元を行うことを経営課題の一つとして認識しております。財務体質の一層の強化と将来の事業展開を勘案して、内部留保の蓄積を図るとともに安定した配当を継続することを基本的な方針としております。

この方針のもと、当連結会計年度につきましては、当連結会計年度末の配当金を1株当たり60円として実施することと致しました。従いまして中間配当60円と合わせまして年間1株当たり120円とさせていただきます。

また、次連結会計年度の1株当たり配当金につきましては、配当性向を意識した安定的な株主還元の実現に向けて中間、期末配当ともに1株当たり75円、年間配当金額は1株当たり150円とさせていただく予定であります。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループの事業は専ら日本国内で行われており、当面は、日本基準で連結財務諸表を作成する方針であります。なお、国際会計基準の適用につきましては、国内外の諸情勢を考慮の上、適切に対応していく方針であります。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当連結会計年度 (2025年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,413,649	1,369,452
売掛金	1,779,045	1,770,664
棚卸資産	※3 7,413,775	※3 8,024,233
その他	703,826	698,068
貸倒引当金	△501	△102
流動資産合計	11,309,795	11,862,315
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	※1 4,346,440	※1 4,076,582
土地	※1 6,909,198	※1 6,909,198
リース資産(純額)	50,608	41,135
建設仮勘定	—	72,136
その他(純額)	502,162	495,820
有形固定資産合計	※2 11,808,410	※2 11,594,873
無形固定資産		
電話加入権	9,032	9,032
その他	142,180	108,743
無形固定資産合計	151,212	117,776
投資その他の資産		
投資有価証券	※1 115,870	※1 109,948
長期貸付金	18,290	—
長期前払費用	148,285	179,706
差入保証金	2,607,914	2,497,048
繰延税金資産	1,549,685	1,680,546
その他	91,611	168,002
貸倒引当金	△20,207	△76,967
投資その他の資産合計	4,511,449	4,558,285
固定資産合計	16,471,072	16,270,934
資産合計	27,780,868	28,133,250

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当連結会計年度 (2025年3月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	1,937,639	1,913,211
短期借入金	※1 3,228,456	※1 2,280,383
リース債務	16,634	16,654
未払法人税等	443,734	400,468
未払消費税等	238,290	272,260
未成工事受入金	1,500	159,991
賞与引当金	440,696	441,257
役員賞与引当金	10,200	11,000
その他	2,115,343	2,272,444
流動負債合計	8,432,495	7,767,670
固定負債		
長期借入金	※1 1,954,045	※1 2,116,321
リース債務	36,015	27,448
繰延税金負債	9,951	24,106
役員退職慰労引当金	486,614	528,964
退職給付に係る負債	593,486	577,592
資産除去債務	1,004,647	1,015,345
長期預り保証金	595,180	364,017
固定負債合計	4,679,941	4,653,794
負債合計	13,112,436	12,421,465
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,314,100	1,314,100
資本剰余金	1,824,791	1,824,791
利益剰余金	12,044,690	13,067,085
自己株式	△667,108	△667,240
株主資本合計	14,516,472	15,538,735
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	26,273	22,004
退職給付に係る調整累計額	△21,732	△18,646
その他の包括利益累計額合計	4,540	3,357
非支配株主持分	147,418	169,692
純資産合計	14,668,431	15,711,785
負債純資産合計	27,780,868	28,133,250

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書
(連結損益計算書)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	当連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)
売上高	※1 35,664,983	※1 37,289,572
売上原価	※2 19,436,300	※2 19,627,978
売上総利益	16,228,683	17,661,593
販売費及び一般管理費		
従業員給料	4,092,693	4,074,780
賞与引当金繰入額	413,695	415,529
役員賞与引当金繰入額	10,200	11,000
退職給付費用	△1,600	12,982
役員退職慰労引当金繰入額	49,060	42,350
賃借料	2,187,160	2,166,805
ロイヤリティ	294,447	1,706,343
その他	7,338,829	7,434,445
販売費及び一般管理費合計	14,384,485	15,864,235
営業利益	1,844,197	1,797,357
営業外収益		
受取利息及び配当金	13,760	14,460
受取手数料	99,259	94,692
受取販売奨励金	6,787	7,171
その他	30,695	25,538
営業外収益合計	150,502	141,862
営業外費用		
支払利息	26,879	34,449
その他	11,910	9,283
営業外費用合計	38,789	43,732
経常利益	1,955,910	1,895,487
特別利益		
固定資産売却益	※3 1,134	※3 136
助成金収入	27,333	—
受取保険差益	—	4,267
特別利益合計	28,467	4,404
特別損失		
事業譲渡損	23,211	—
固定資産売却損	1,665	—
固定資産除却損	※4 1,469	※4 1,913
固定資産圧縮損	27,333	—
減損損失	※5 154,598	※5 29,703
貸倒引当金繰入額	—	75,150
訴訟関連損失	—	10,578
その他	38	4,308
特別損失合計	208,315	121,653
税金等調整前当期純利益	1,776,062	1,778,239
法人税、住民税及び事業税	600,013	617,438
法人税等調整額	△179,621	△116,243
法人税等合計	420,392	501,195
当期純利益	1,355,669	1,277,043
非支配株主に帰属する当期純利益	13,410	22,273
親会社株主に帰属する当期純利益	1,342,259	1,254,769

(連結包括利益計算書)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	当連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)
当期純利益	1,355,669	1,277,043
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	7,158	△4,268
退職給付に係る調整額	3,125	3,085
その他の包括利益合計	10,284	△1,182
包括利益	1,365,953	1,275,860
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	1,352,543	1,253,587
非支配株主に係る包括利益	13,410	22,273

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)

(単位:千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	1,314,100	1,824,791	10,876,719	△666,903	13,348,707
当期変動額					
剰余金の配当			△174,288		△174,288
親会社株主に帰属する 当期純利益			1,342,259		1,342,259
自己株式の取得				△205	△205
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)					
当期変動額合計	—	—	1,167,970	△205	1,167,765
当期末残高	1,314,100	1,824,791	12,044,690	△667,108	14,516,472

	その他の包括利益累計額			非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	退職給付に係る調 整累計額	その他の包括利益 累計額合計		
当期首残高	19,114	△24,858	△5,743	134,008	13,476,971
当期変動額					
剰余金の配当					△174,288
親会社株主に帰属する 当期純利益					1,342,259
自己株式の取得					△205
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)	7,158	3,125	10,284	13,410	23,694
当期変動額合計	7,158	3,125	10,284	13,410	1,191,459
当期末残高	26,273	△21,732	4,540	147,418	14,668,431

当連結会計年度(自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)

(単位:千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	1,314,100	1,824,791	12,044,690	△667,108	14,516,472
当期変動額					
剰余金の配当			△232,374		△232,374
親会社株主に帰属する 当期純利益			1,254,769		1,254,769
自己株式の取得				△132	△132
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)					
当期変動額合計	—	—	1,022,394	△132	1,022,262
当期末残高	1,314,100	1,824,791	13,067,085	△667,240	15,538,735

	その他の包括利益累計額			非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	退職給付に係る調 整累計額	その他の包括利益 累計額合計		
当期首残高	26,273	△21,732	4,540	147,418	14,668,431
当期変動額					
剰余金の配当					△232,374
親会社株主に帰属する 当期純利益					1,254,769
自己株式の取得					△132
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)	△4,268	3,085	△1,182	22,273	21,091
当期変動額合計	△4,268	3,085	△1,182	22,273	1,043,353
当期末残高	22,004	△18,646	3,357	169,692	15,711,785

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	当連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	1,776,062	1,778,239
減価償却費	716,238	690,325
助成金収入	△27,333	—
受取保険差益	—	△4,267
事業譲渡損	23,211	—
訴訟関連損失	—	10,578
長期前払費用償却額	13,680	22,470
その他の償却額	36,925	38,483
減損損失	154,598	29,703
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△3,132	560
役員賞与引当金の増減額 (△は減少)	10,200	800
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	101	73,969
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	△25,415	△11,391
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	8,860	42,350
受取利息及び受取配当金	△13,760	△14,460
支払利息	26,879	34,449
固定資産売却損益 (△は益)	530	△136
固定資産除却損	1,469	1,913
固定資産圧縮損	27,333	—
売上債権の増減額 (△は増加)	△147,546	8,380
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△1,011,122	△610,458
仕入債務の増減額 (△は減少)	△233,680	△24,428
未成工事受入金の増減額 (△は減少)	△23,105	158,491
未収又は未払消費税等の増減額 (△は減少)	33,343	24,975
その他	320,986	△74,079
小計	1,665,327	2,176,468
利息及び配当金の受取額	3,973	5,751
利息の支払額	△26,657	△34,511
助成金の受取額	—	27,333
保険金の受取額	—	23,968
訴訟関連損失の支払額	—	△10,578
法人税等の支払額	△291,951	△711,771
法人税等の還付額	238,059	8,465
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,588,751	1,485,125

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	当連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△583,841	△491,327
有形固定資産の売却による収入	2,668	2,303
無形固定資産の取得による支出	△66,789	△5,047
投資有価証券の取得による支出	△188	△226
貸付金の回収による収入	600	681
長期前払費用の取得による支出	△56,131	△54,056
事業譲渡による収入	60,880	—
差入保証金の差入による支出	△1,234	△629
差入保証金の回収による収入	62,754	56,984
その他	△1,781	△884
投資活動によるキャッシュ・フロー	△583,063	△492,203
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	△500,000	△780,000
長期借入れによる収入	—	680,000
長期借入金の返済による支出	△792,595	△685,797
ファイナンス・リース債務の返済による支出	△24,673	△19,116
配当金の支払額	△174,141	△232,074
自己株式の取得による支出	△205	△132
財務活動によるキャッシュ・フロー	△1,491,616	△1,037,119
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△485,927	△44,197
現金及び現金同等物の期首残高	1,899,577	1,413,649
現金及び現金同等物の期末残高	※1 1,413,649	※1 1,369,452

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項)

1 連結の範囲に関する事項

(1) 連結子会社の数7社

連結子会社の名称

(株)アイエー

(株)アイエーオートボックス

(株)アイエーマネージメントサービス

(株)アルカンシエル

(株)アルカンシエルプロデュース

(株)アイディーエム

(株)アイエーエナジー

(2) 非連結子会社

該当事項はありません。

2 持分法の適用に関する事項

該当事項はありません。

3 連結子会社の事業年度等に関する事項

連結子会社の決算日は、連結決算日と一致しております。

4 会計方針に関する事項

(1) 重要な資産の評価基準及び評価方法

イ 有価証券

その他有価証券

市場価格のない株式等以外のもの

時価法 (評価差額は全部純資産直入法により処理、売却原価は移動平均法により算定)

市場価格のない株式等

移動平均法による原価法

ロ 棚卸資産

評価基準は原価法 (収益性の低下による簿価切下げの方法) によっております。

オートボックス商品

移動平均法による原価法

販売用車輛

個別法による原価法

販売用不動産及び未成工事支出金

個別法による原価法

原材料及び貯蔵品

最終仕入原価法による原価法

(2) 重要な減価償却資産の減価償却の方法

イ 有形固定資産（リース資産を除く）

建物（建物附属設備を除く）

定額法

建物以外の有形固定資産

定率法

2016年4月1日以降に取得した建物附属設備及び構築物については、定額法を採用しております。

なお、事業用定期借地契約による借地上の建物及び構築物につきましては、主に耐用年数を定期借地権の残存年数とした定額法によっております。

耐用年数は次のとおりであります。

建物及び構築物 2年～45年

ロ 無形固定資産（リース資産を除く）

定額法

なお、耐用年数は、次のとおりであります。

ソフトウェア 5年

ハ リース資産

所有権移転外ファイナンス・リース取引に係るリース資産

リース期間を耐用年数とし、残存価額を零とする定額法を採用しております。

ニ 長期前払費用

定額法

(3) 重要な引当金の計上基準

イ 貸倒引当金

債権の貸倒れによる損失に備えるため、一般債権については貸倒実績率により、貸倒懸念債権等特定の債権については個別に回収の可能性を勘案し、回収不能見込額を計上しております。

ロ 賞与引当金

従業員の賞与支給に備えるため、賞与支給見込額のうち当連結会計年度に負担すべき額を計上しております。

ハ 役員賞与引当金

役員に対して支給する賞与の支出に充てるため、支給見込額のうち当連結会計年度に負担すべき額を計上しております。

ニ 役員退職慰労引当金

役員の特別功労金支給に備えるため、内規に基づく当連結会計年度末要支給額を計上しております。

(4) 退職給付に係る会計処理の方法

イ 退職給付見込額の期間帰属方法

退職給付債務の算定にあたり、退職給付見込額を当連結会計年度末までの期間に帰属させる方法については、期間定額基準によっております。

なお、一部の連結子会社については退職給付に係る負債及び退職給付費用の計算に、退職給付に係る期末自己都合要支給額を退職給付債務とする方法を用いた簡便法を適用しております。

ロ 数理計算上の差異及び過去勤務費用の費用処理方法

過去勤務費用は、その発生時に従業員の平均残存期間以内の一定の年数（12年～13年）による定額法により費用処理しております。

数理計算上の差異は、発生時に全額費用処理しております。

ハ 未認識過去勤務費用

未認識過去勤務費用の会計処理については、税効果を調整の上、純資産の部におけるその他の包括利益累計額の退職給付に係る調整累計額に計上しております。

(5) 重要な収益及び費用の計上基準

当社及び連結子会社の顧客との契約から生じる収益に関する主要な事業における主な履行義務の内容及び当該履行義務を充足する通常の時点（収益を認識する通常の時点）は以下の通りであります。いずれの事業についても取引の対価は履行義務を充足してから主として1年以内に受領しているため、重要な金融要素は含んでおりません。また、対価の金額が変動しうる重要な変動対価はありません。

イ カー用品事業

カー用品事業においてはカー用品物販、カー用品サービス及び車両販売を行っております。カー用品物販及び車両販売については、顧客に商品を引き渡した時に履行義務が充足されると判断し、引渡時点で収益を認識しております。カー用品サービスの主な内容はタイヤ等の取付けサービス、車の整備及び車検であり、対象となるサービスが完了した時点で履行義務が充足されると判断し、サービス完了時点で収益を認識しております。

なお、カー用品事業において他社が運営するポイントプログラムを提供しており、当該他社に支払うポイント相当額を「第三者のために回収する額」として未払金に計上し、その未払金を除外した金額を収益に認識しております。

ロ ブライダル事業

ブライダル事業においては、主に顧客に挙式披露宴サービスの提供を行っております。これについては、挙式披露宴が終了した時点で履行義務が充足されると判断し、終了時に収益を認識しております。

なお、挙式披露宴サービスのうち、代理人に該当すると判断したもの（衣裳レンタル及び装花等）については、顧客から受取る対価の総額から外注先に対する支払額を差し引いた純額で収益を認識しております。

ハ 建設不動産事業

建設不動産事業においては、主に不動産の賃貸及び販売を行っております。不動産の賃貸については、不動産賃貸借契約で定められた期間にわたり、不動産を賃貸する義務を負っております。当該義務については時の経過につれて充足されるため、賃貸借期間にわたり収益を認識しております。また不動産の販売については、不動産売買契約に基づき物件が引き渡される一時点で履行義務が充足されると判断し、当該引渡時点において収益を認識しております。

(6) 連結キャッシュ・フロー計算書における資金の範囲

手許現金、随時引き出し可能な預金及び容易に換金可能であり、かつ、価値の変動について僅少なりリスクしか負わない取得日から3ヶ月以内に償還期限の到来する短期投資からなっております。

(7) その他連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項

グループ通算制度の適用

グループ通算制度を適用しております。

(会計方針の変更に関する注記)

（「法人税、住民税及び事業税等に関する会計基準」等の適用）

「法人税、住民税及び事業税等に関する会計基準」（企業会計基準第27号 2022年10月28日。以下「2022年改正会計基準」という。）等を当連結会計年度の期首から適用しております。法人税等の計上区分（その他の包括利益に対する課税）に関する改正については、2022年改正会計基準第20-3項ただし書きに定める経過的な取扱い及び「税効果会計に係る会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第28号 2022年10月28日。以下「2022年改正適用指針」という。）第65-2項(2)ただし書きに定める経過的な取扱いに従っております。これによる、連結財務諸表に与える影響はありません。

(追加情報)

該当事項はありません。

(表示方法の変更に関する注記)

(連結損益計算書)

前連結会計年度において、「販売費及び一般管理費」の「その他」に含めていた「ロイヤリティ」は、販売費及び一般管理費の合計額の100分の10を超えたため、当連結会計年度より独立掲記することとしました。この表示方法の変更を反映させるため、前連結会計年度の連結財務諸表の組替えを行っております。

この結果、前連結会計年度の連結損益計算書において、「販売費及び一般管理費」の「その他」に表示していた7,633,277千円は、「ロイヤリティ」294,447千円、「その他」7,338,829千円として組み替えております。

(連結貸借対照表に関する注記)

※1 担保に供している資産

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当連結会計年度 (2025年3月31日)
建物及び構築物	311,060千円	278,873千円
土地	2,313,870	2,313,870
投資有価証券	13,005	13,581
合計	2,637,935	2,606,325

上記に対応する債務

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当連結会計年度 (2025年3月31日)
短期借入金	2,310,421千円	1,958,823千円
長期借入金	1,195,819	907,943
合計	3,506,240	2,866,766

※2 有形固定資産の減価償却累計額

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当連結会計年度 (2025年3月31日)
	14,458,087千円	14,163,751千円

なお、上記減価償却累計額には、減損損失累計額が含まれております。

※3 棚卸資産の内訳

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当連結会計年度 (2025年3月31日)
商品	4,068,840千円	3,573,860千円
販売用不動産	3,253,764	4,225,862
未成工事支出金	66	122,717
原材料及び貯蔵品	91,104	101,792

(連結損益計算書に関する注記)

※1 顧客との契約から生じる収益

売上高については、顧客との契約から生じる収益及びそれ以外の収益を区分して記載しておりません。顧客との契約から生じる収益の金額は、連結財務諸表「注記事項(収益認識関係) 1. 顧客との契約から生じる収益を分解した情報」に記載しております。

※2 期末棚卸高は、収益性の低下に伴う簿価切下後の金額であり、次の棚卸資産評価損が売上原価に含まれております。

	前連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	当連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)
	△9,925千円	△6,668千円

※3 固定資産売却益の内訳は、次のとおりであります。

	前連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	当連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)
建物及び構築物	—千円	建物及び構築物 36千円
その他	1,134	その他 100
合計	1,134	合計 136

※4 固定資産除却損の内訳は、次のとおりであります。

	前連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)		当連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)
建物及び構築物	636千円	建物及び構築物	1,114千円
その他	833	その他	798
合計	1,469	合計	1,913

※5 減損損失の内容は、次のとおりであります。

前連結会計年度(自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)

当社グループは以下の資産グループについて減損損失を計上しました。

(1) 減損損失を認識した主な資産

場所	用途	種類
アルカンシエル南青山 (東京都港区)	アルカンシエル店舗設備	建物及び構築物、その他
オートバックス寒川店 (神奈川県高座郡寒川町)	オートバックス店舗設備	その他
オートバックス秋田店 (秋田県秋田市)	オートバックス店舗設備	建物及び構築物、その他
オートバックス利府店 (宮城県宮城郡利府町)	オートバックス店舗設備	建物及び構築物、その他

(2) 減損損失の認識に至った経緯

上記店舗については、営業活動から生ずる損益が継続してマイナスであることから投資額の回収が見込まれない状況となったため、オートバックス利府店については帳簿価額を回収可能価額まで減額した当該減少額、その他の店舗については帳簿価額から備忘価額を残し全額を減損損失として特別損失に計上しました。

(3) 減損損失の金額及び内容

建物及び構築物	112,490千円
有形固定資産その他	42,107千円
合計	154,598千円

(4) 資産のグルーピング方法

当社グループは、本社・店舗ごと、また賃貸用不動産については物件ごとにグルーピングをしております。

(5) 回収可能価額の算定方法

上記店舗については、回収可能価額は使用価値により測定しており、オートバックス利府店については将来キャッシュ・フローを2.9%で割り引いて算定し、その他の店舗については将来のキャッシュ・フローがマイナスのため、備忘価額により評価しております。

当連結会計年度（自 2024年4月1日 至 2025年3月31日）

当社グループは以下の資産グループについて減損損失を計上しました。

(1) 減損損失を認識した主な資産

場所	用途	種類
アルカンシエル南青山 (東京都港区)	アルカンシエル店舗設備	建物及び構築物、その他
アルカンシエル金沢 (石川県金沢市)	アルカンシエル店舗設備	建物及び構築物、その他
オートバックス石巻店 (宮城県石巻市)	オートバックス店舗設備	建物及び構築物、その他

(2) 減損損失の認識に至った経緯

上記店舗については、営業活動から生ずる損益が継続してマイナスであることから投資額の回収が見込まれない状況となったため、帳簿価額から備忘価額を残し全額を減損損失として特別損失に計上しました。

(3) 減損損失の金額及び内容

建物及び構築物	23,595千円
有形固定資産その他	6,107千円
合計	29,703千円

(4) 資産のグルーピング方法

当社グループは、本社・店舗ごと、また賃貸用不動産については物件ごとにグルーピングをしております。

(5) 回収可能価額の算定方法

上記店舗については、回収可能価額は使用価値により測定しており、将来のキャッシュ・フローがマイナスのため、備忘価額により評価しております。

(連結株主資本等変動計算書関係)

前連結会計年度（自 2023年4月1日 至 2024年3月31日）

1 発行済株式に関する事項

株式の種類	当連結会計年度期首	増加	減少	当連結会計年度末
普通株式(株)	1,645,360	—	—	1,645,360

2 自己株式に関する事項

株式の種類	当連結会計年度期首	増加	減少	当連結会計年度末
普通株式(株)	192,957	60	—	193,017

(変動事由の概要)

増加数の主な内訳は、次のとおりであります。

単元未満株式の買取りによる増加 60株

3 新株予約権等に関する事項

該当事項はありません。

4 配当に関する事項

(1) 配当金支払額

決議	株式の種類	配当金の総額 (千円)	1株当たり配当額 (円)	基準日	効力発生日
2023年5月12日 取締役会	普通株式	87,144	60.0	2023年3月31日	2023年6月26日
2023年11月2日 取締役会	普通株式	87,144	60.0	2023年9月30日	2023年12月8日

(2) 基準日が当連結会計年度に属する配当のうち、配当の効力発生日が翌連結会計年度となるもの

決議	株式の種類	配当の原資	配当金の総額 (千円)	1株当たり配当額 (円)	基準日	効力発生日
2024年5月10日 取締役会	普通株式	利益剰余金	145,234	100.0	2024年3月31日	2024年6月27日

(注) 1株当たり配当額には、記念配当40円(当社創立40周年記念配当)が含まれております。

当連結会計年度(自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)

1 発行済株式に関する事項

株式の種類	当連結会計年度期首	増加	減少	当連結会計年度末
普通株式(株)	1,645,360	—	—	1,645,360

2 自己株式に関する事項

株式の種類	当連結会計年度期首	増加	減少	当連結会計年度末
普通株式(株)	193,017	42	—	193,059

(変動事由の概要)

増加数の主な内訳は、次のとおりであります。

単元未満株式の買取りによる増加 42株

3 新株予約権等に関する事項

該当事項はありません。

4 配当に関する事項

(1) 配当金支払額

決議	株式の種類	配当金の総額 (千円)	1株当たり配当額 (円)	基準日	効力発生日
2024年5月10日 取締役会	普通株式	145,234	100.0	2024年3月31日	2024年6月27日
2024年11月1日 取締役会	普通株式	87,140	60.0	2024年9月30日	2024年12月6日

(2) 基準日が当連結会計年度に属する配当のうち、配当の効力発生日が翌連結会計年度となるもの

決議	株式の種類	配当の原資	配当金の総額 (千円)	1株当たり配当額 (円)	基準日	効力発生日
2025年5月13日 取締役会	普通株式	利益剰余金	87,138	60.0	2025年3月31日	2025年6月25日

(連結キャッシュ・フロー計算書関係)

※1 現金及び現金同等物の期末残高と連結貸借対照表に掲記されている科目の金額との関係

	前連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	当連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)
現金及び預金勘定	1,413,649千円	1,369,452千円
預入期間3か月超の定期預金	—	—
現金及び現金同等物	1,413,649	1,369,452

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

1. 報告セグメントの概要

当社グループの報告セグメントは、当社グループの構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が、経営資源の配分に関する意思決定を行い、かつ、業績評価をするために、定期的に検討を行う対象となっているものです。

当社の事業区分は、当社の内部管理上採用している区分をベースに、オートボックス商品の販売を行う「カー用品事業」、結婚式の請負を行う「ブライダル事業」、建設工事・戸建住宅建設販売を行う「建設不動産事業」を報告セグメントとしております。

2. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額の算定方法

報告されている事業セグメントの会計処理の方法は、「連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項」における記載と同一であります。

報告セグメントの利益は、営業利益ベースの数値であります。

セグメント間の内部収益及び振替高は市場実勢価格に基づいております。

3. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額に関する情報

前連結会計年度（自 2023年4月1日 至 2024年3月31日）

(単位：千円)

	報告セグメント				その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	連結財務諸表 計上額
	カー用品事業	ブライダル事業	建設不動産事業	計				
売上高								
外部顧客への売上高	29,576,068	4,235,184	1,566,614	35,377,867	287,115	35,664,983	—	35,664,983
セグメント間の内部売上高又は振替高	2,520	3,623	421,289	427,432	1,398,688	1,826,120	△1,826,120	—
計	29,578,588	4,238,808	1,987,903	35,805,300	1,685,804	37,491,104	△1,826,120	35,664,983
セグメント利益	1,157,833	312,011	248,963	1,718,808	132,936	1,851,745	△7,547	1,844,197
セグメント資産	12,162,441	3,118,385	4,867,711	20,148,538	13,566,090	33,714,629	△5,933,760	27,780,868
その他の項目								
減価償却費	236,045	285,521	7,426	528,993	228,126	757,119	△3,972	753,146
有形固定資産及び無形固定資産の増加額	466,393	145,926	974	613,294	115,245	728,540	△11,520	717,019

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、飲食事業及び経理・総務代行業務等を含んでおります。

2. 調整額は、以下のとおりであります。

(1) セグメント利益調整額は、セグメント間取引消去であります。

(2) セグメント資産の調整額は、債権の相殺消去△3,147,652千円、投資の消去△2,760,382千円が含まれております。

(3) セグメント利益は、連結財務諸表の営業利益と調整を行なっております。

当連結会計年度(自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)

(単位:千円)

	報告セグメント				その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	連結財務諸表 計上額
	カー用品事業	ブライダル事業	建設不動産事業	計				
売上高								
外部顧客への売上高	31,951,348	4,241,643	1,084,390	37,277,382	12,189	37,289,572	—	37,289,572
セグメント間の内部売上高又は振替高	3,988	2,857	333,659	340,504	1,418,798	1,759,303	△1,759,303	—
計	31,955,336	4,244,500	1,418,050	37,617,887	1,430,988	39,048,875	△1,759,303	37,289,572
セグメント利益	1,354,230	238,199	34,265	1,626,694	173,770	1,800,465	△3,107	1,797,357
セグメント資産	13,115,337	2,923,416	5,746,801	21,785,554	13,447,142	35,232,697	△7,099,446	28,133,250
その他の項目								
減価償却費	231,671	270,800	8,537	511,009	222,690	733,699	△4,889	728,809
有形固定資産及び無形固定資産の増加額	374,673	55,612	1,468	431,753	88,491	520,245	△7,997	512,248

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、経理・総務代行業務等を含んでおります。

2. 調整額は、以下のとおりであります。

(1) セグメント利益調整額は、セグメント間取引消去であります。

(2) セグメント資産の調整額は、債権の相殺消去△4,311,237千円、投資の消去△2,760,382千円が含まれております。

(3) セグメント利益は、連結財務諸表の営業利益と調整を行なっております。

【関連情報】

前連結会計年度(自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)

1. 製品及びサービスごとの情報

(単位:千円)

	カー用品事業	ブライダル事業	建設不動産事業	その他	合計
外部顧客への売上高	29,576,068	4,235,184	1,566,614	287,115	35,664,983

2. 地域ごとの情報

(1) 売上高

当社は本邦以外の国又は地域に所在する支店ならびに連結子会社がないため、該当事項はありません。

(2) 有形固定資産

当社は本邦以外の国又は地域に所在する支店ならびに連結子会社がないため、該当事項はありません。

3. 主要な顧客ごとの情報

連結損益計算書の売上高の10%以上を占める外部顧客はありません。

当連結会計年度(自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)

1. 製品及びサービスごとの情報

(単位:千円)

	カー用品事業	ブライダル事業	建設不動産事業	その他	合計
外部顧客への売上高	31,951,348	4,241,643	1,084,390	12,189	37,289,572

2. 地域ごとの情報

(1) 売上高

当社は本邦以外の国又は地域に所在する支店ならびに連結子会社がないため、該当事項はありません。

(2) 有形固定資産

当社は本邦以外の国又は地域に所在する支店ならびに連結子会社がないため、該当事項はありません。

3. 主要な顧客ごとの情報

連結損益計算書の売上高の10%以上を占める外部顧客はありません。

【報告セグメントごとの固定資産の減損損失に関する情報】

前連結会計年度(自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)

(単位:千円)

	カー用品事業	ブライダル事業	建設不動産事業	その他	合計
減損損失	151,467	3,130	-	-	154,598

当連結会計年度(自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)

(単位:千円)

	カー用品事業	ブライダル事業	建設不動産事業	その他	合計
減損損失	10,735	18,962	-	4	29,703

【報告セグメントごとののれんの償却額及び未償却残高に関する情報】

前連結会計年度(自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)

該当事項はありません。

当連結会計年度(自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)

該当事項はありません。

【報告セグメントごとの負ののれん発生益に関する情報】

前連結会計年度(自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)

該当事項はありません。

当連結会計年度(自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)

該当事項はありません。

(1株当たり情報の注記)

項目	前連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	当連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)
1株当たり純資産額	9,998円34銭	10,701円70銭
1株当たり当期純利益	924円18銭 潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。	863円97銭 潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

1 1株当たり純資産額

項目	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当連結会計年度 (2025年3月31日)
連結貸借対照表の純資産の部の合計額(千円)	14,668,431	15,711,785
普通株式に係る純資産額(千円)	14,521,013	15,542,093
差額の主な内訳		
非支配株主持分(千円)	147,418	169,692
普通株式の発行済株式数(株)	1,645,360	1,645,360
普通株式の自己株式数(株)	193,017	193,059
1株当たり純資産額の算定に用いられた普通株式の数(株)	1,452,343	1,452,301

2 1株当たり当期純利益

項目	前連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	当連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)
親会社株主に帰属する当期純利益(千円)	1,342,259	1,254,769
普通株主に帰属しない金額(千円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する当期純利益(千円)	1,342,259	1,254,769
普通株式の期中平均株式数(株)	1,452,375	1,452,330

(重要な後発事象の注記)

・事業の譲渡

当社は、2025年4月22日の取締役会において、連結子会社である株式会社アイエーオートボックスにおいて営業する一部店舗を、株式会社オートボックス東日本販売に事業譲渡することを決議し、2025年5月1日付で、事業譲渡契約を締結いたしました。

・事業譲渡の理由

グループ全体の経営資源の最適配分を進め、収益力のさらなる向上を図るため。

・譲渡する相手会社の名称

株式会社オートボックス東日本販売

・譲渡する事業の内容、規模(直近期の売上高、生産高等)

当社カー用品事業のうち、株式会社アイエーオートボックスが運営する、「オートボックス大館中央」「オートボックス横手インター店」「オートボックス秋田大曲店」「オートボックス秋田店」の4店舗

・譲渡する資産・負債の額

現時点では確定しておりません。

・譲渡の時期

2025年7月1日(予定)

・譲渡価額

現時点では確定しておりません。

4. 個別財務諸表及び主な注記

(1) 貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2024年3月31日)	当事業年度 (2025年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	140,153	96,771
原材料及び貯蔵品	66	36
前払費用	43,596	44,943
関係会社短期貸付金	290,000	418,200
未収入金	15,794	46,292
立替金	8,664	8,253
流動資産合計	498,275	614,496
固定資産		
有形固定資産		
建物	2,242,515	2,057,044
構築物	23,803	19,630
車両運搬具	1,929	662
工具、器具及び備品	22,581	15,298
土地	6,326,911	6,326,911
リース資産	3,691	2,555
建設仮勘定	—	72,136
有形固定資産合計	8,621,434	8,494,239
無形固定資産		
ソフトウェア	30,350	24,915
無形固定資産合計	30,350	24,915
投資その他の資産		
投資有価証券	114,870	108,948
関係会社株式	1,161,382	1,161,382
出資金	14,490	14,490
関係会社長期貸付金	682,500	564,500
生命保険積立金	71,518	73,165
差入保証金	474,290	465,290
繰延税金資産	246,215	276,369
貸倒引当金	△273,243	—
投資その他の資産合計	2,492,023	2,664,145
固定資産合計	11,143,808	11,183,299
資産合計	11,642,083	11,797,796

(単位：千円)

	前事業年度 (2024年3月31日)	当事業年度 (2025年3月31日)
負債の部		
流動負債		
短期借入金	4,454,800	4,875,000
1年内返済予定の長期借入金	549,013	388,823
リース債務	1,094	1,142
未払金	5,198	4,934
未払費用	130,163	18,638
未払法人税等	24,833	42,602
未払消費税等	24,954	14,127
前受金	11,583	12,054
預り金	9,495	3,264
賞与引当金	19,115	17,367
流動負債合計	5,230,252	5,377,954
固定負債		
長期借入金	1,296,766	907,943
リース債務	2,640	1,498
退職給付引当金	32,118	30,326
役員退職慰労引当金	337,110	324,460
資産除去債務	190,230	191,861
長期預り保証金	116,767	116,767
固定負債合計	1,975,632	1,572,857
負債合計	7,205,884	6,950,812
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,314,100	1,314,100
資本剰余金		
資本準備金	1,824,791	1,824,791
資本剰余金合計	1,824,791	1,824,791
利益剰余金		
利益準備金	72,459	72,459
その他利益剰余金		
繰越利益剰余金	1,865,684	2,280,870
利益剰余金合計	1,938,143	2,353,329
自己株式	△667,108	△667,240
株主資本合計	4,409,925	4,824,979
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	26,273	22,004
評価・換算差額等合計	26,273	22,004
純資産合計	4,436,198	4,846,984
負債純資産合計	11,642,083	11,797,796

(2) 損益計算書

(単位：千円)

	前事業年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	当事業年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)
営業収益		
不動産賃貸収入	938,026	947,988
関係会社受入手数料	472,800	483,000
飲食売上高	274,977	—
営業収益合計	1,685,804	1,430,988
営業原価		
不動産賃貸原価	617,100	629,203
飲食売上原価	94,113	—
営業原価合計	711,213	629,203
営業総利益	974,590	801,784
販売費及び一般管理費	841,654	628,013
営業利益	132,936	173,770
営業外収益		
受取利息	9,744	10,269
受取配当金	185,716	252,077
受取手数料	1,201	1,171
その他	1,444	504
営業外収益合計	198,106	264,023
営業外費用		
支払利息	42,569	50,865
その他	276	102
営業外費用合計	42,846	50,968
経常利益	288,196	386,825
特別利益		
貸倒引当金戻入額	307,890	273,243
受取保険差益	—	218
特別利益合計	307,890	273,462
特別損失		
固定資産除却損	—	58
事業譲渡損	23,211	—
その他	—	1,034
特別損失合計	23,211	1,093
税引前当期純利益	572,875	659,194
法人税、住民税及び事業税	34,987	39,907
法人税等調整額	△284	△28,273
法人税等合計	34,703	11,633
当期純利益	538,172	647,560

売上原価明細書

前事業年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	当事業年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)
飲食売上原価明細表 (千円)	飲食売上原価明細表 (千円)
期首飲食材料棚卸高 1,250	期首飲食材料棚卸高 —
期中飲食材料仕入高 94,008	期中飲食材料仕入高 —
他勘定振替高 1,146	他勘定振替高 —
期末飲食材料棚卸高 —	期末飲食材料棚卸高 —
飲食売上原価 94,113	飲食売上原価 —

(注) 1. 他勘定振替高の内訳は次のとおりであります。

項目	前事業年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	当事業年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)
事業譲渡 (千円)	1,146	—

(3) 株主資本等変動計算書

前事業年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)

(単位: 千円)

	株主資本						
	資本金	資本剰余金		利益剰余金			自己株式
		資本準備金	資本剰余金合計	利益準備金	その他 利益剰余金 繰越利益剰余金	利益剰余金合計	
当期首残高	1,314,100	1,824,791	1,824,791	72,459	1,501,800	1,574,259	△666,903
当期変動額							
剰余金の配当					△174,288	△174,288	
当期純利益					538,172	538,172	
自己株式の取得							△205
株主資本以外の項目の 当期変動額 (純額)							
当期変動額合計	—	—	—	—	363,884	363,884	△205
当期末残高	1,314,100	1,824,791	1,824,791	72,459	1,865,684	1,938,143	△667,108

	株主資本	評価・換算差額等		純資産合計
	株主資本合計	その他有価証券 評価差額金	評価・換算差 額等合計	
当期首残高	4,046,247	19,114	19,114	4,065,362
当期変動額				
剰余金の配当	△174,288			△174,288
当期純利益	538,172			538,172
自己株式の取得	△205			△205
株主資本以外の項目の 当期変動額 (純額)		7,158	7,158	7,158
当期変動額合計	363,678	7,158	7,158	370,836
当期末残高	4,409,925	26,273	26,273	4,436,198

当事業年度(自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)

(単位:千円)

	株主資本						
	資本金	資本剰余金		利益剰余金			自己株式
		資本準備金	資本剰余金合計	利益準備金	その他 利益剰余金 繰越利益剰余金	利益剰余金合計	
当期首残高	1,314,100	1,824,791	1,824,791	72,459	1,865,684	1,938,143	△667,108
当期変動額							
剰余金の配当					△232,374	△232,374	
当期純利益					647,560	647,560	
自己株式の取得							△132
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)							
当期変動額合計	—	—	—	—	415,185	415,185	△132
当期末残高	1,314,100	1,824,791	1,824,791	72,459	2,280,870	2,353,329	△667,240

	株主資本	評価・換算差額等		純資産合計
	株主資本合計	その他有価証券 評価差額金	評価・換算差 額等合計	
当期首残高	4,409,925	26,273	26,273	4,436,198
当期変動額				
剰余金の配当	△232,374			△232,374
当期純利益	647,560			647,560
自己株式の取得	△132			△132
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)	—	△4,268	△4,268	△4,268
当期変動額合計	415,053	△4,268	△4,268	410,785
当期末残高	4,824,979	22,004	22,004	4,846,984

(4) 個別財務諸表に関する注記事項
(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

5. その他

該当事項はありません。